

## 仕事以外でも仲間と楽しもう!

# 趣味の会紹介

## 試金会

和田 佳久 (50期) Yoshihisa Wada



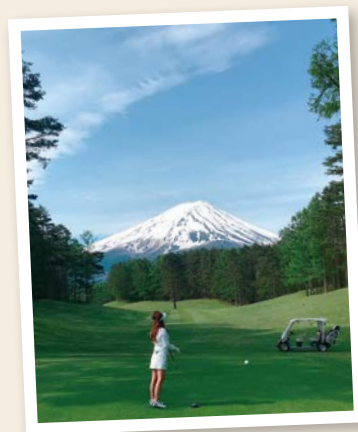
「試金会」は、二弁会員を中心に構成されるゴルフ同好会です。年5回のコンペ（3、5、7、9、11月の平日）を開催しております。登録人数は約50名ですが、コンペは3~5組（12~20名）ほどで行われており、参加者の顔がよく見える居心地の良い会です。

二弁のゴルフ同好会として最も歴史があるのは「二水会」ですが、試金会はこれに劣らず50年以上の歴史があり、これまで300回近くのコンペを開催しています。

試金会のコンセプトは「人柄の良い仲間とともに、楽しくラウンドしよう!」というものです。二水会は、「ノータッチ、OKなし\*1」という厳格なルールを採用しており、二弁最高峰の競技会という雰囲気です

が、試金会は「オール6インチプレスあり、OKあり\*2」の気楽なコンペです。「オール6インチ『リプレス』あり」などと言い間違えると、二水会の大先輩からは、「リプレスは間違いだ! 弁護士なら用語は正確に使いなさい」と用語の誤用について叱責(?)を受けることがありますが、試金会ではそのようなことはありません（二水会の会員の人柄が悪い、という意味では決してありません）。ルールも雰囲気も緩やかにして、ゴルフを楽しみましょう、というスタンスです。コンペの賞品も、もれなく参加者全員に行き渡るようにしており、入賞の方だけでなく、残念ながら等外になってしまった方にも「有名高級食パン」など、家庭で楽しめるものをお渡ししております。

試金会の特徴として、会員の配偶者（弁護士ではない方）も参加しているという点があります。弁護士会のコンペに、弁護士ではない配偶者が参加するというのはハードルが高いはずですが、試金会ならではの居心地の良さでしょう。夫婦の激しい争いも見所の一つです。



毎年7月開催の河口湖CCにて

また近年特徴的なことは、若い方の参加が増えていることです。60期以降の若手ゴルファーが次々に入会し、活気を与えてくれています。若手にとっては、日常業務では近寄りたがたい諸先輩方の「親近感あふれるプレーぶり」に接することができ、交流を深めるチャンスとなっていますし、諸先輩方も「ドラコンのライバルが増えた」と奮起するきっかけになっています。

試金会の入会資格は、ただ一つ、「一緒にゴルフを楽しめる方」です。実力に応じてのハンデ戦で、ハンデ改定もしますので、実力にかかわらず上位入賞を狙っていただくことができます。夫婦ご一緒の参加も大歓迎です。ご興味を持った方は、世話人をしている私（和田佳久・y-wada@saiban.gr.jp）まで、ぜひご連絡ください。コンペのご案内をお送りいたします。



参加者全員に行き渡るコンペ賞品

\*1 芝生がどのような状態であっても、ボールに触れずにプレーするゴルフ本来のルール。

\*2 グリーン上以外では6インチの範囲内で自由にボールを動かしてよく、またグリーン上では短いパットは打たなくてよいとされるルール。